

09/20・米長期金利、一時 3.5%超 11年ぶり水準 大幅利上げ観測

日米、15年ぶり金利差 円安圧力さらに

- ・消費者物価 2.8%上昇 8月 30年 11ヶ月ぶり伸び (消費増税除き) <1>

09/21・ロシア編入へ住民投票 ウクライナ東部・南部「23~27日に」 <2>

「クリミアの再現」米欧懸念 一斉非難も手詰まり

- ・中国、政策金利据え置き 人民元安 2年ぶり水準 金融緩和の懸念材料に <3>
- ・独立巡り「台湾が決める」バイデン氏発言、また波紋 米高官「あいまい戦略」維持

09/22・米、3連続 0.75%利上げ FRB 年末見通し 4%超 景気悪化懸念一段と <4>

- ・日銀、大規模緩和を維持 円下落、一時 145 円台 24年ぶり、日米金利差拡大で
- ・中国、米国債保有 1割減 上期 1000億ドル 資産凍結警戒か 租税回避地に移管も

09/23・円買い介入 24年ぶり 政府・日銀、円安阻止へ単独で 円相場 5円程度上昇

抜いた宝刀、効果どこまで 介入、利上げ伴わず 原資の外貨準備に限界

- ・英中銀が国債売却決定 金利 0.5%上げ、引締め加速
- ・スイス、脱マイナス金利 0.75%利上げ マイナス金利、日本だけに
- ・日韓首脳、苦肉の「懇談」 首相、徴用工問題解決促す

09/24・NY株一時 3万ドル割れ 1月の最高値から 20%超下落 景気後退を懸念 <5>

NY原油 80ドル割れ 長期金利 (10年物国債利回り) 3.82% 2年債も一時 4.27%

- ・英、エネ対策に 9.4兆円 法人税上げ凍結 金利高騰、ポンド、債券、株トリプル安
- ・首相「NISA 恒久化」NY証券取引所講演 ビザなし来日、来月再開

09/25・トヨタ、ロシア事業から撤退 マツダも製造終了協議 世界分断、生産網再編へ

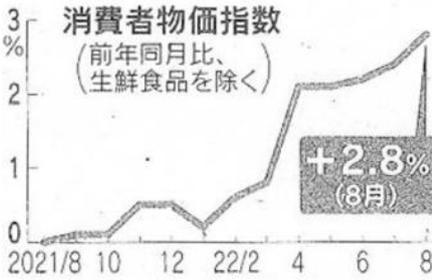
- ・ロシア、若者出国相次ぐ 徴兵回避 長蛇の車列、航空券に殺到

09/26・中印、ウクライナ侵攻に距離 国連総会で外相演説 ロシア、孤立回避に腐心

プーチン氏の核使用辞さず演説 (21日) に警戒 ロシアは台湾問題で米非難

- ・人手不足、コロナ後最大 正社員、5割で不足 非正規も 3割 <6>
- 外食や宿泊、運輸など苦境 バイト時給、上昇続く
- ・北朝鮮が弾道ミサイル 排他的経済水域外に 防衛相「変則軌道の可能性」
- ・イタリア 極右が第一党 総選挙 初の女性首相 (メローニ党首) の公算

<1>



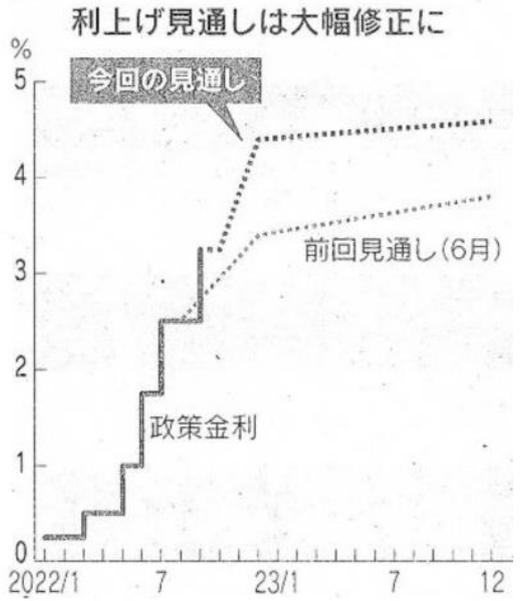
8月の消費者物価のポイント	
生鮮食品を除く総合指数	
変化率	2.8% (消費増税を除き30年11カ月ぶりの上昇率)
傾向	2%越えは5カ月連続
主な品目	○エネルギー 16.9%
	・電気代 21.5%
	・都市ガス代 26.4%
	・ガソリン代 6.9%
○生鮮除く食料 4.1%	・食パン 15.0%
	・チョコレート 9.3%
	○家庭用耐久財 6.3%
総合指数	
変化率	3.0% (同30年9カ月ぶり上昇率)

(注) 前年同月比

<2>

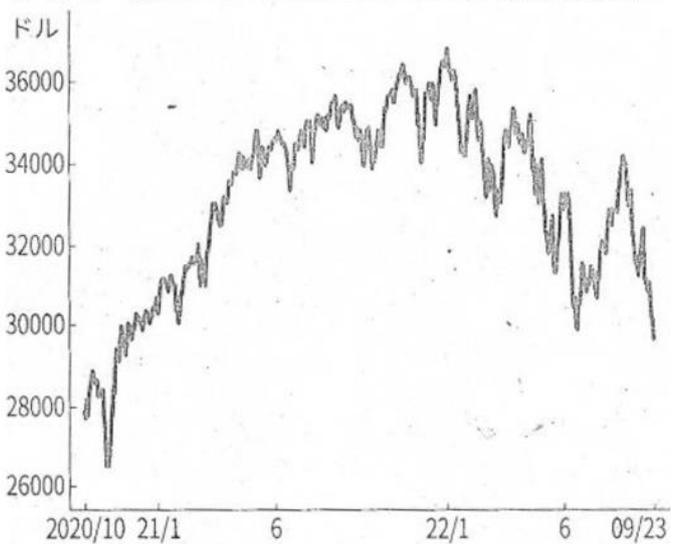


<4>



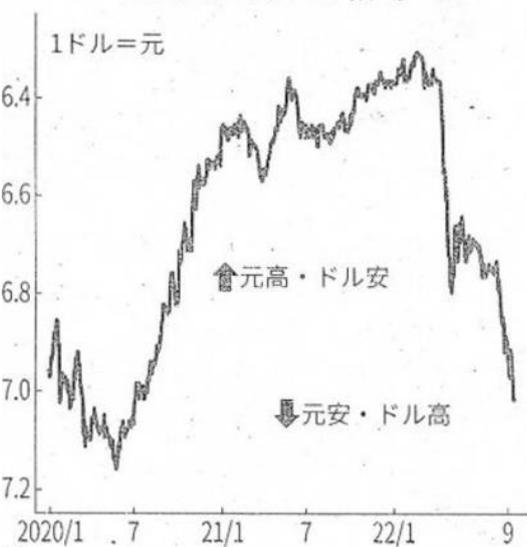
<5>

ダウ平均は20年11月以来の水準に落ち込んだ



<3>

人民元の対ドル相場



<6>

人手不足感はコロナ禍後最大

(人手不足と答えた企業の割合)

